

『我らが新伏見区総合庁舎』ワークショップ通信

第2号 平成16年12月22日発行

12月12日(日)第2回ワークショップ「今の区役所ここがよい・ここが気になる」が開催されました。

第2回ワークショップの目標

1. 今の「区役所」「保健所」「福祉事務所」「青少年活動センター」の業務内容や施設状況を知り、新伏見区総合庁舎で、のばすべき「よいところ」や改善すべき「気になるところ」を見つけ、共有します。
2. ワークショップの仕方、進め方を学びます。

プログラム

1. 開会挨拶，事務局・コーディネーター紹介
2. 第1回ワークショップの振り返り・今日の進め方
3. 自己紹介
4. 視察
5. 休憩タイム
6. グループディスカッション
7. グループ発表，講評
8. 閉会挨拶

ワークショップスケジュール(全4回開催)

第1回 「ワークショップ立ち上げ・
伏見らしさってなんだろう？」

平成16年11月27日(土)

実施
済み

第2回 「今の区役所ここがよい・
ここが気になる」
平成16年12月12日(日)

実施
済み

第3回 「市民が考える
望ましい伏見区総合庁舎」
平成17年1月15日(土)
14:00~16:30 於 伏見区役所

ワークショップ成果の取りまとめ(事務局作業)

第4回 「提案書を作ろう！！」
平成17年2月6日(日)
14:00~16:30 於 伏見区役所

第2回ワークショップの概要



- 第2回ワークショップは、12月12日(日)午後2時から伏見区役所において31名(市民26名、テーブルコーディネーター5名)の参加を得て実施しました。
- 区役所からの開会挨拶の後、コーディネーターの谷口知弘先生からは、第1回ワークショップで、伏見区の良いところとして歴史や酒造などだけではなく、地域の繋がりなどコミュニティが豊かであることがあげられていたことが印象的であったと振り返りが行われました。
- グループ内での自己紹介の後、「区役所」視察班、「保健所」視察班、「福祉事務所・青少年活動センター」視察班に分かれて視察と新庁舎建設予定地の見学が行われました。
- グループディスカッションでは、視察で気付いた「いいところ」と「気になるところ」を模造紙にまとめ、「いいところ」はよりのばして、「気になるところ」は改善する趣旨のキャッチフレーズを考えました。

庁舎視察(「区役所」「保健所」「福祉事務所・青少年活動センター」「新伏見区総合庁舎建設予定地」)



視察先の決定



建設予定地周辺の見学

- グループ毎に、「区役所」「保健所」「福祉事務所・青少年活動センター」の3カ所で視察希望先を募りました。希望が重なった視察先に関してはじゃんけんをして視察先を決定しました。
- 視察途中で、新伏見区総合庁舎建設予定地の周辺状況を見学し、新庁舎の敷地の広さを体感しました。



区役所(1F, 2F)



保健所



福祉事務所・青少年活動センター

- 視察先では、担当職員から日頃の業務内容や施設を利用するにあたって困っていることや工夫していることについて説明がありました。

みんなで考えた 今の区役所の「いいところ」「気になるところ」(グループディスカッション)

区役所視察班 : 「今の区役所は狭くてごちゃごちゃ 新しい区役所は明るくすっきりと！」

良いところ

- ・ 車椅子専用の通路
- ・ 外国語表示
- ・ 相談内容によりカウンターと奥と使い分けしているのは合理的

提案

ゆったりと

わかりやすく

駐車場

- ・ 駐車場をもう少し大きく

明るく

- ・ 室内は明るい色づかいを

気になるところ

外観

目立たない!

- ・ 区役所の看板が目立たない

庁内

せまい

案内表示

待合い

- ・ 狭い、椅子が少ない、雑然としている

プライバシー

- ・ 面談場所が少ない、隣の話が聞こえる



区役所視察班 (ワクワク8人組): 「そうだ、区役所へ行こう！」



聴い

- ・ 花を増やす
- ・ 自販機、ベンチの設置

看板

- ・ 区役所の看板がない

案内

- ・ 案内表示が分かりにくい

狭ッ!!

- ・ 窓口が狭い
- ・ 待合室が狭い

使いにくい

- ・ カウンターや記載台が高い

観光名所

- ・ 酒処伏見のPR
- ・ 人が集まる施設

レイアウト

- ・ 2Fは窓ガラスで明るい
- ・ トイレを窓口から遠く

利便性

- ・ 図書館と区役所が近いのは便利

外も狭ッ!!

- ・ 駐輪、駐車スペースが少ない

狭くても古くても頑張っているヨ!!

GOOD

- ・ 伏見の酒や観光の展示は良い

保健所視察班: 「今は時代遅れの保健所、次はいつでも新しく皆が知っている保健所」

色々な設備で“安心”できる

古くて狭いけど工夫している

部屋が狭い

- ・ 荷物が多い

設備が古い

こんなものまで

- ・ 犬猫のオリまであるとは

素早い対応

倉庫がない

ごちゃごちゃ

提案です

- ・ 子どもをあきさせない工夫
- ・ 個別に相談できる部屋
- ・ 子育ての不安を相談する場
- ・ 健康のためのスポーツ教室

改善

- ・ 料理教室や研修会をグループ(10人位)でするのは難しい

こんなことまでしているなんて

- ・ 男の料理教室

パネルとかがたくさん

- ・ あきさせない工夫は?



福祉事務所・青少年活動センター視察班：「良いところがない これ以上悪くならない」



国境を越えて集える活気があるセンター（青少年）
 ・若者の利用が多い
 ・外国籍の方への配慮がある

可能性を秘めた施設（青少年）
 ・学習室に図書館を
 ・パソコンの環境整備を

せまい（共通）
 ・全面的に狭い
 ・自転車置場がある

せまいながらの努力（共通）



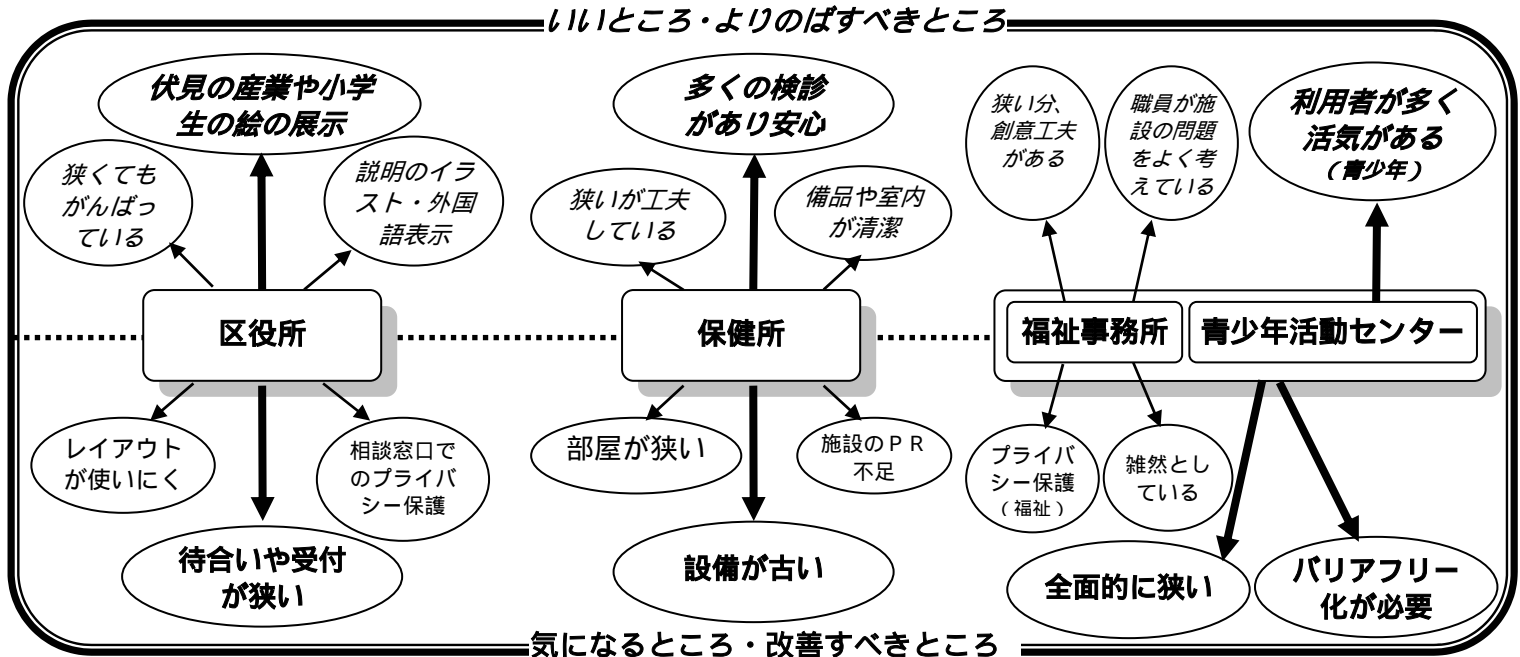
バリアフリー
 ・身障者用設備がある
 ・歩道の整備

離れているから守られているプライバシー（福祉）

遠い人には不便（共通）
 ・遠い所（淀、久我）の人への配慮を

プライバシーが守られていない（福祉）
 ・面接室でのプライバシー保護

ワークショップのとりまとめ 今の伏見区役所の「いいところ」「気になるところ」



<施設全体に共通する事項>

- 施設全体に共通して「気になるところ・改善すべきところ」としてあげられているのは、施設の狭さでした。しかし、狭いながらも職員が工夫をしてがんばっているのは「よりのばすべき」との意見が多く出ています。

<区役所>

- 「区役所」では、伏見の産業や小学生の絵の展示スペースがよいとの意見が多い反面、施設が狭いため各種相談窓口でのプライバシーを心配する意見が多く出ています。

<保健所>

- 「保健所」では、各種検診が実施されており清潔感があることがいいところとの意見が多い反面、設備の老朽化が気になるため改善すべきとの意見が多く出ています。

<福祉事務所・青少年活動センター>

- 「福祉事務所・青少年活動センター」では、施設の狭さの解消やエレベーターの設置などバリアフリー化を求める意見が多く出ています。

第2回ワークショップの「ここが良かった」「悪かった」（ご意見・ご感想）

<ここが良かった>

現場を見にいったので活気が出て良かった
 非常に参考になりました。次回にどのような会になるかがポイントであると思ひ、今回は満足しています。
 次回ワークショップでは、第1回、第2回ワークショップを踏まえて「市民が考える望ましい伏見区総合庁舎」の提案に結びつけます。ぜひご参加下さい。

<悪かった・改善すべき>

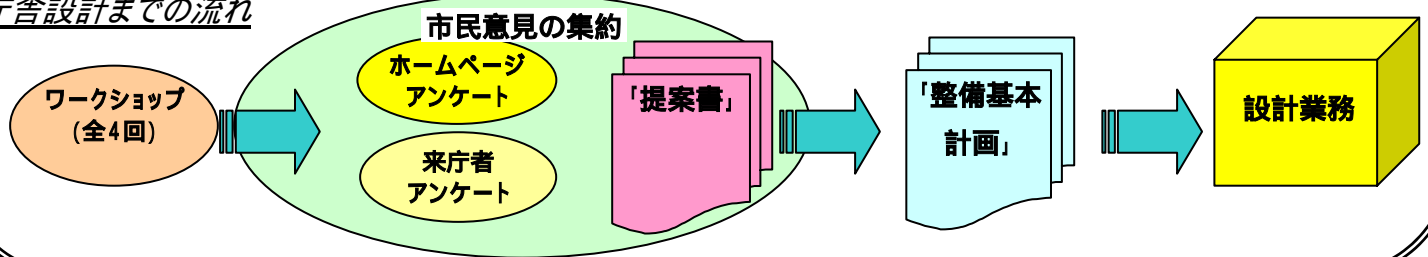
テーブルコーディネーターが付せんの張替作業に集中しすぎているのがよくなかった。
 役割分担や時間配分を考えて作業するよう心がけます。
 人の意見、目の付け所って、聞いてみると面白い。もっと多くの人に参加すればいいのにと思ひました。
 皆さんもお友達やご近所の方などお誘い合わせの上、ぜひご参加下さい。

ワークショップの開催趣旨

現在、京都市では、伏見区内で分散立地している区役所、福祉事務所、保健所を統合し、伏見青少年活動センターを併設した総合庁舎の平成18年度着工、平成20年度の開設を目指し、整備基本計画策定に取り組んでいます。

そこで、誰にでも親しみやすく、利用しやすい、地域活動活性化の拠点となる総合庁舎とするため、来庁者アンケート、伏見区ホームページ（<http://www.city.kyoto.jp/fushimi/>）でのアンケート、ワークショップにより市民意見の集約に努めています。特にワークショップは、市民の皆さんと行政が協働作業により意見を出し合う場として実施しています。ワークショップで取りまとめられた市民意見は、「市民が考える望ましい伏見区総合庁舎提案書」として、来庁者アンケートやホームページへのご意見とともに現在検討中の「伏見区総合庁舎基本計画」に活かしていきます。

庁舎設計までの流れ



次回、第3回ワークショップは…

第3回ワークショップ

「市民が考える望ましい伏見区総合庁舎」

平成17年1月15日(土)

14:00～16:30 於 伏見区役所

コーディネーター：谷口知弘氏(立命館大学助教授)

実施概要

- 第3回ワークショップでは、まず伏見区総合庁舎整備基本計画の策定にあたり市民意見の集約としてこれまで行った、第1回ワークショップ、第2回ワークショップで話し合った「伏見らしさ」「今の区役所のいいところ・気になるところ」や来庁者へのアンケート・伏見区ホームページでのアンケートの経過についてご紹介します。
- これらの市民意見を踏まえて、グループディスカッションではいくつかのテーマを設定し、「市民が考える望ましい伏見区総合庁舎」のあり方について考えていきます。
- 第3回までのワークショップの成果をワークショップ事務局が整理し、第4回ワークショップで皆さんと一っしょに「市民が考える望ましい伏見区総合庁舎提案書」として取りまとめしていきます。

前回ご参加いただけなかった皆さんも参加いただけます。

皆さんのご参加をお待ちしております。

スケジュール

1. 開会の挨拶
2. 第1回・第2回ワークショップの振り返り
3. 市民意見集約状況の紹介
4. 自己紹介
5. グループディスカッション
6. グループ発表・質問コーナー
7. 閉会(終了予定16:30頃)